

平成30年度大分県基金運用状況審査意見書

第1章 審査の概要

第1 審査の対象

平成30年度基金運用状況の審査の対象は、次のとおりである。

- 大分県土地開発基金
- 大分県企業立地促進資金貸付基金
- 大分県美術品取得基金

第2 審査の方法

平成30年度基金運用状況の審査は、次の点を主眼として実施した。

- 1 基金運用状況書の計数は正確で、関係証書類と合致しているか。
- 2 基金は、設置目的に沿い、適正かつ効率的に運用されているか。
- 3 基金の運用は、所定の手続に従って適正に行われているか。

第2章 審査の結果及び意見

第1 審査の結果

各基金とも、基金運用状況書の計数は正確で、関係証書類とも合致しており、基金運用は設置目的に沿い、正規の手続によって執行されていることが認められた。

第2 審査意見

存続する基金については、それぞれの設置目的に沿った有効な活用に引き続き努められたい。

第3章 基金の運用状況

1 大分県土地開発基金

本基金の運用状況は、次表のとおりである。

(単位：円)

区 分	平成29年度末現在高	平成30年度中増減高		平成30年度末現在高
		増	減	
土 地	(0.00㎡) 0	(0.00㎡) 0	(0.00㎡) 0	(0.00㎡) 0
貸 付 金	0	0	0	0
現 金	1,049,278,470	104,640	600,000,000	449,383,110
計	1,049,278,470	104,640	600,000,000	449,383,110

平成30年度中の土地及び貸付金の増減はなかった。

平成30年度中の現金の増加は、基金運用利子収入によるものであり、減少は本基金の規模是正に伴う取崩しによるものである。

2 大分県企業立地促進資金貸付基金

本基金の運用状況は、次表のとおりである。

(単位：円)

区 分	平成29年度末現在高	平成30年度中増減高		平成30年度末現在高
		増	減	
貸付金	0	0	0	0
現金	125,145,058	0	125,145,058	0
計	125,145,058	0	125,145,058	0

経済情勢の変化により企業立地促進資金の貸付けに対する需要が減少していることに伴い、財産の有効活用を図るため、平成30年4月1日に大分県企業立地促進資金貸付基金条例を廃止したことにより、本基金は廃止された。

平成30年度中の現金の減少は本基金の廃止に伴う取崩しによるものである。

3 大分県美術品取得基金

本基金の運用状況は、次表のとおりである。

(単位：円)

区 分	平成29年度末現在高	平成30年度中増減高		平成30年度末現在高
		増	減	
美術品	(49点) 322,130,000	(1点) 68,000,000	(0点) 0	(50点) 390,130,000
現金	159,112,976	13,091	68,000,000	91,126,067
計	481,242,976	68,013,091	68,000,000	481,256,067

平成30年度中の美術品の増加は美術品の購入によるものである。

平成30年度中の現金の増加は基金運用利子収入によるものであり、減少は美術品の購入によるものである。